はじめての
せかいの　いじん

ベートーベン

1 ベートーベンは
ドイツで　うまれました。
ちいさいころから
おんがくが　だいすきで、
ピアノを　よく　ひいて
いました。



2 たくさんの　おんがくを
まなんで、りっぱな
おんがくかに　なりました。



3 でも、あるときから
みみが　きこえにくく
なってしまいました。
それでも、ベートーベンは
おんがくを　つくりつづけ
ました。



4 きこえないなかで
つくった　おんがくも
たくさん　あります。
かんがえつづけ、
こころの　なかで　ひびく
おんがくを　つくりました。



5 「よろこびのうた」や
「うんめい」など、
いまも　せかいじゅうの　ひとに
あいされる　きょくを
たくさん　のこしました。



6 ベートーベンは、おんがくに
むちゅうになりぬいた、
すてきな　さっきょくかでした。
ベートーベンの　おんがくは
これからも、ずっと
せかいの　ひとびとの
こころに　ひびきつづけます。
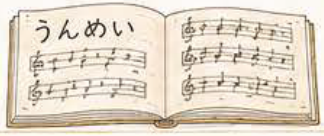


ベートーベンの　すごいところ！

おんがくが　だいすき！
ちいさいころから
おんがくに　むちゅうで、
ピアノを　よく　ひいて
いました。



たくさんの　きょくを
つくったよ！
きこえないなかでも、
こころのなかで　ひびく
おんがくを　つくりました。



むずかしいことが
あっても　あきらめなかった！
どんなときでも、かんがえつづけ、
おんがくを　つくりつづけました。



きみも　かんがえてみよう！

きみの　すきな　おんがくは　なに？